

1

PCミニボイスドラマ+ピンナップイラスト

登場人物

1. サン(女) …プウルといい感じになりたいけど、己のツンが邪魔をしてデレになれない。
2. プウル(男) …天然、色気より食い気。サンの事は、好き。

シチュエーション

夏祭りにやってきた二人。告白したいサンと、食い気でそれるプウル。

(効果音…祭囃子)

サン「(呟き) きよ、今日こそ、プウルに好きって言うのよ。

今日こそ、今日こそ言うんだから」

サン「ね、ねえプウル。ちよちよちよ、ちよつと話を聞いて欲しいんだけど……」

プウル「あ、イカ焼き！ 俺、イカ焼き大好きなんだよな！ おっちゃん、イカ焼き二つ！」

サン「ちよつと、プウル！」

プウル「はい、サン。お前の分のイカ焼き」

サン「イカ焼きって、プウル、そういう場合じゃないのよ！」

プウル「食べないのか？」

サン「食べるわよ！」

サン「(眩き) 本当に、プウルってば食い気ばかりなんだから」

プウル「(もぐもぐしながら) ん？ 何か言ったか？」

サン「な、なんでもないわよ！」

サン「(眩き) あーもう、また、私ってば」

プウル「じゃあ、次は何にしようかなあ。りんご飴もいいし、フランクフルトもうまいよな。お、たい焼きもいいな」

サン「あっちに、金魚すくいとかあるわよ」

プウル「金魚なんて、食べても美味しくないだろ？」

サン「何で食べることが前提なのよ」

プウル「(真剣な声) ……違うのか？」

サン「違うわよ！ 本当に、調子が狂っちゃうわ」

プウル「サンは怒ってばっかりだなあ。色んな店があるんだぜ

？ もっと楽しまなきゃ」

サン「わ、私だって、楽しみたいもん」

プウル「怒ってるのにな？」

サン「怒ってるのは、祭りに、じゃないの！ プウルによ！」

プウル「俺に？ 何で？ 俺、何かしたっけ？」

サン「さつきから、食べてばかりじゃない！」

プウル「祭りだからな」

サン「わ、私も一緒に居るのに！」

プウル「一緒に食べてるじゃん」

サン「そうじゃなくて、そうじゃなくて……！！」

(効果音…ドン)

サン「きゃっ」

プウル「あ、危ない！」

(効果音…抱きしめる音)

プウル「あーびっくりした。人が多いから、真ん中で立ってたら、すぐにぶつかるな」

サン「ちよ、ちよっと、プウル。苦しい」

プウル「あ、ごめんごめん」

サン「ぶはっ。プウルったら、強く抱きしめすぎ」

プウル「こけると思ったからな」

サン「うん。……(ぼそっと) ありがとう」

プウル「ん。じゃあ、次行くか」

サン「うん、そうだね」

プウル「ほら、手」

サン「え？」

プウル「だから、手。つないで歩いたら、ぶつかって来ても倒れないし。はぐれないだろ？」

サン「……うん」

サン「(眩き) 告白はできなかったけど、まあ、いつか」

プウル「何か言ったか？」

サン「ううん。お祭り、楽しまないとね」

プウル「よしよし、その意気だ。で、何食べる？」

サン「また、プウルってば」

(効果音…花火)

サン「花火……！ 綺麗」

プウル「本当だな。(眩き)サンと見れて、良かった」

サン「え、何?何か言った?プウル」

プウル「いや、独り言。(少し照れたように)花火見ながら、美味しいものでも食べようぜ!」

サン「うん!」

(効果音…歩く音。花火。フェードアウト)